

# ターボポンプスピードが上がらない

## 確認事項

1. フォアラインポンプは動いていますか？（振動、音はしていますか）
  - している>2へ ドライスクロールポンプ(以下DS)は \*2
  - していない>ポンプのケーブルと電源のケーブルを直結(Fig1)。動かない場合ポンプの故障です。 \* 1

\* 1 弊社カスタムコンタクトセンター(0120-477-111)へご連絡ください
2. オイルはオイルレベル上限近くまで入っていますか？
  - 入っていない>オイルレベル上限近くまで補充する

\*2 DSのチップシールを交換して1年経過している場合交換が必要です
3. ログブックを確認します
  - ファンの故障がでていますか？>でている \* 1
4. カラムの取り付けを確認します
  - カラムの接続している注入口の圧は上がっていますか？  
GC本体のFront InletまたはBack Inletキーを押して、Pressureを確認します
  - カラムナットは緩んでいませんか？
  - カラムが折れていませんか？MSからカラムを抜き先端を溶媒につけて泡がでることを確認します  
>泡がでない場合カラムが折れている可能性があります

# ターボポンプスピードが上がらない 確認事項

## 5. サイドプレートは閉まっていますか？

- 開いている>プレートを押しながら電源を入れます (Fig.2 , Fig3)
- 閉まっている(装置を数日~約1週間停止していた場合に発生しやすい)  
ネジが閉まっているときはネジをゆるめます。ベントバルブを開けます。  
空気を吸い込む音がするか確認します。吸い込む音が消えたらネジを左側に引き、プレートを開けます  
プレートを押しながら電源を入れます (Fig.2 , Fig3)

Fig1. MS背面の赤で囲った部分のケーブルを抜く

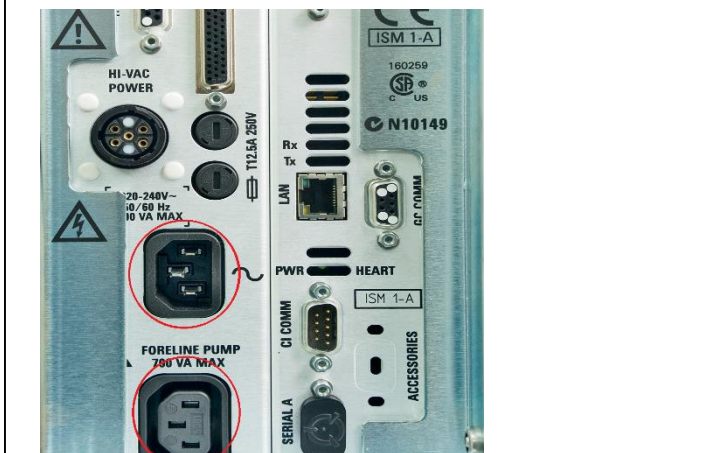


Fig2. 比較的に強く推す



# ターボポンプスピードが上がらない 確認事項

Fig3. 中央部を軽く押す(装置を正面から見て左側から右側へ)

